

2022年(令和4年)10月13日(木曜日)

## 離島航路の 現状と課題

### 第64回九州運輸コロキアム24日

九州運輸振興センター(会長・青柳俊彦J R九州会長)は24日、福岡市で第64回九州運輸コロキアムを開く。日本財団の支援と助成を得た事業で、今回のテーマは「離島航路の現状と課題」。九州産業大学の行平真也講師が、各地域の実情を踏まえた航路運営の状況や航路持続のための取り組みなどについて説明する。

離島航路を多く抱える九州地域では、航路は人の移動に欠くことのできない移動手段。ただ、人口減少に伴う運賃収入の減少、新型コロナウイルスに起因した利用者の減少などで経営が悪化し、少子高齢化で乗組員の確保が難しいなどの課題も浮上している。

離島住民が生活する上で今後も航路の維持が不可欠となるため、行平氏の講演を通じて今後の持続的な航

路運営の参考にもらう。

第64回九州運輸コロキアムの概要は次の通り。

▽日時 10月24日(月)午後1時30分～3時

▽会場 〓オリエンタルホテル福岡博多ステーション3階(福岡市博多区博多駅中央街4-23、電話092・461・2091)

▽定員 〓約50人(参加無料)。Zoom(ズーム)によるオンライン配信も併用

▽参加申し込み 〓10月21日(金)までに、電話(092・451・0469)または九州運輸振興センターホームページ(<http://kyushu-transport.or.jp/>)「お問合せ合わせフォーム」から名前などを入力の上、通信欄に「コロキアム参加」と記入して申し込む

#### 九州運輸振興センター